

東京海上・グローバル SDGs 株式ファンド

運用報告書（全体版）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2007年12月6日から2026年5月15日	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・グローバルSDGs株式ファンド	「東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・グローバルSDGs株式ファンド	株式および外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド	株式および外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

第54期（決算日 2021年8月16日）
第55期（決算日 2021年11月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・グローバルSDGs株式ファンド」は、このたび、第55期の決算を行いましたので、第54期～第55期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基 準 (分配落)	価 額			参 考	指 数		株 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落		期 騰 落	中 率		
	円	円		%		%	%	百万円	
46期(2019年8月15日)	13,516	25	△	1.1	17,227	△	3.2	99.5	1,071
47期(2019年11月15日)	14,757	25		9.4	19,270		11.9	99.3	1,172
48期(2020年2月17日)	16,095	25		9.2	20,997		9.0	99.4	1,280
49期(2020年5月15日)	13,862	25	△	13.7	17,026	△	18.9	99.0	1,104
50期(2020年8月17日)	15,485	250		13.5	20,232		18.8	98.8	1,236
51期(2020年11月16日)	15,979	250		4.8	21,186		4.7	99.6	1,302
52期(2021年2月15日)	19,799	250		25.5	23,790		12.3	98.9	1,677
53期(2021年5月17日)	17,239	250	△	11.7	25,993		9.3	99.2	1,553
54期(2021年8月16日)	18,952	250		11.4	27,769		6.8	98.5	1,753
55期(2021年11月15日)	20,169	350		8.3	29,950		7.9	98.5	1,895

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額			参 考	指 数		株 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率				
第54期	(期首) 2021年5月17日	円		%		%	%	
		17,239		—	25,993		99.2	
	5月末	18,676		8.3	26,455		99.9	
	6月末	20,058		16.4	27,089		99.8	
	7月末	19,206		11.4	27,426		98.5	
第55期	(期末) 2021年8月16日	19,202		11.4	27,769		98.5	
	(期首) 2021年8月16日	18,952		—	27,769		98.5	
	8月末	19,567		3.2	28,081		98.8	
	9月末	18,756	△	1.0	27,578	△	0.7	
	10月末	20,659		9.0	29,429		99.0	
(期末) 2021年11月15日	20,519		8.3	29,950		98.5		

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

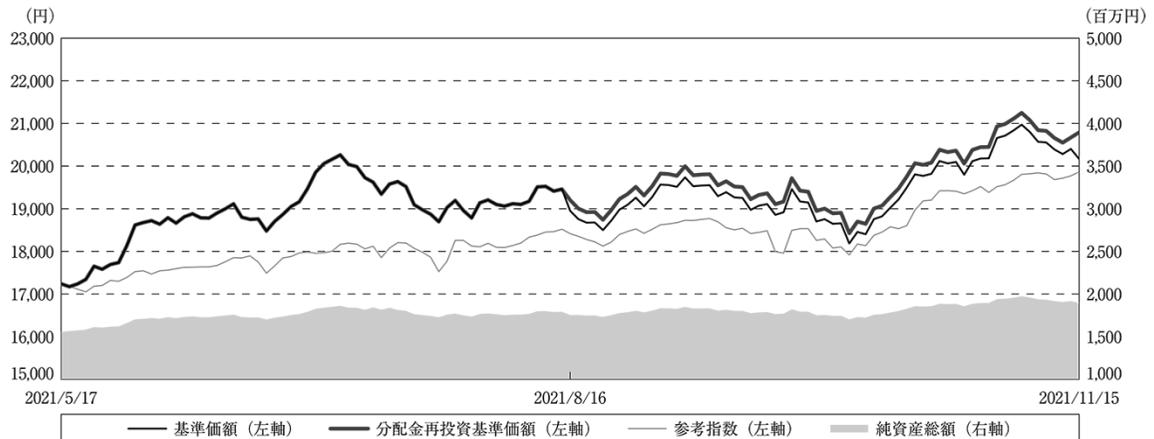
参考指数は、MSCIワールド指数(円換算ベース)です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCIワールド指数(米ドルベース)の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で委託会社が円換算したものです。

参考指数は、MSCIワールド指数(円換算ベース)を設定日の値が10,000となるように指数化したものです。

○運用経過

(2021年5月18日～2021年11月15日)

■作成期間中の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2021年5月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数(円換算ベース)です。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・新型コロナウイルスワクチン接種の進展に伴う景気回復期待の高まり
- ・米国政府による景気刺激策
- ・堅調な企業決算

マイナス要因

- ・インフレによる企業業績の悪化懸念
- ・米国における債務上限問題

■投資環境

投資対象とするグローバル株式市場は前作成期末比で上昇しました。

作成期前半は、新型コロナウイルスワクチン接種の進展により経済活動の再開が進んだほか、米国の雇用者数の回復が継続し、景気回復期待が高まったことなどを背景に、グローバル株式市場は上昇しました。作成期後半は、インフレ懸念の高まりとともに米国債利回りが上昇したことや、米国の債務上限問題や中国大手不動産開発会社のデフォルト（債務不履行）などに対する懸念が強まったことで、グローバル株式市場は下落する局面はあったものの、その後は総じて堅調な企業決算や米国政府による大規模な財政支出への期待などに支えられ、上昇基調が継続しました。

米ドル円為替レートは、米国の景気回復期待などを背景に、前作成期末対比で円安米ドル高となりました。

■ポートフォリオについて

<東京海上・グローバルSDGs株式ファンド>

「東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。当ファンドの基準価額（税引前配金再投資）は、マザーファンドの値動きを反映し、20.6%上昇しました。

<東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド>

世界的な経済成長や人口増加などを背景に維持・向上が求められている「環境」、「水・食糧」、「医療・健康」の3つのテーマに関連する世界の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指しています。銘柄選択については、アナリストの調査・分析を活用しています。

当作成期は、「環境」関連銘柄のパフォーマンスが相対的に良好となりました。このような環境下、「環境」関連銘柄の組入比率を高位で維持し、各テーマの組入比率もほぼ一定に保ちました。

【投資テーマ別動向】

主な寄与銘柄は下記の通りです。

(環境関連株式)

- SOLAREDDGE TECHNOLOGIES INC (ソーラーエッジ・テクノロジー)：イスラエルの太陽光発電の最適化ソリューションプロバイダー。太陽光発電需要の拡大や米国政府の政策から恩恵を受けるとの期待から株価は上昇しました。

(水・食糧関連株式)

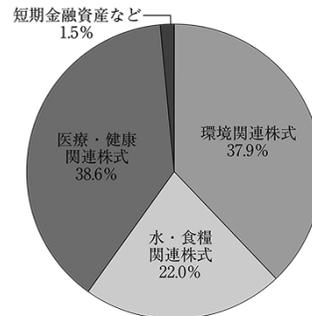
- XYLEM INC (ザイレム)：米国の水処理サービス会社。米国政府による大規模なインフラ投資への期待を背景に株価は上昇しました。

(医療・健康関連株式)

- MODERNA INC (モデルナ)：米国の医薬品メーカー。新型コロナウイルスワクチンの堅調な売上見通しを背景に株価は上昇しました。

以上の運用の結果、基準価額は21.5%上昇しました。

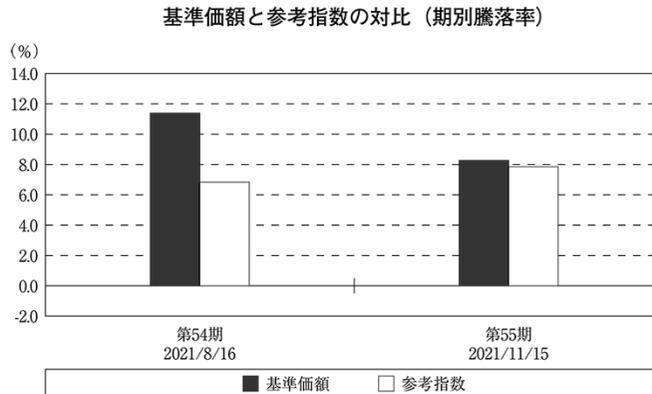
投資テーマ別構成比率（2021年11月15日現在）



(注) 比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。
グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数（円換算ベース）です。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第54期	第55期
	2021年5月18日～ 2021年8月16日	2021年8月17日～ 2021年11月15日
当期分配金	250	350
(対基準価額比率)	1.302%	1.706%
当期の収益	20	350
当期の収益以外	229	—
翌期繰越分配対象額	9,630	10,572

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<東京海上・グローバルSDGs株式ファンド>

「東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

<東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド>

グローバル株式市場は、市場予想を上回る米国の企業決算が相次いだことなどから堅調に推移していますが、株価上昇によりバリュエーション（投資価値を測るための指標）が高止まりするなか、今後予想されるFRB（米連邦準備制度理事会）による金融政策の見直しなどが市場の懸念材料となる可能性があります。

このような環境下、運用においては、引き続き中長期の観点で業績拡大が期待できる銘柄や、変化する環境下でもキャッシュフロー創出能力が高いと思われる銘柄を丹念に発掘し、割安度などを考慮して適宜組み入れを行います。一方、業績改善期待が低下する銘柄やバリュエーションが高いと思われる銘柄については、組入比率を引き下げます。

引き続き基本コンセプトである「環境」「水・食糧」「医療・健康」という3つのテーマに着目し、グローバル株式市場の動向に注意を払いつつ、発表される業績の内容を精査して、中長期の成長性や株価水準などの観点からより魅力的な銘柄の発掘に取り組む方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年5月18日～2021年11月15日)

項 目	第54期～第55期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	157 (76) (76) (5)	% (0.389) (0.389) (0.025)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 *委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価 *購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 *運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	12 (12)	0.063 (0.063)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 *売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 *有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (2) (1) (1)	0.018 (0.008) (0.005) (0.004)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 *保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 *監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 *その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	172	0.887	
作成期間の平均基準価額は、19,487円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

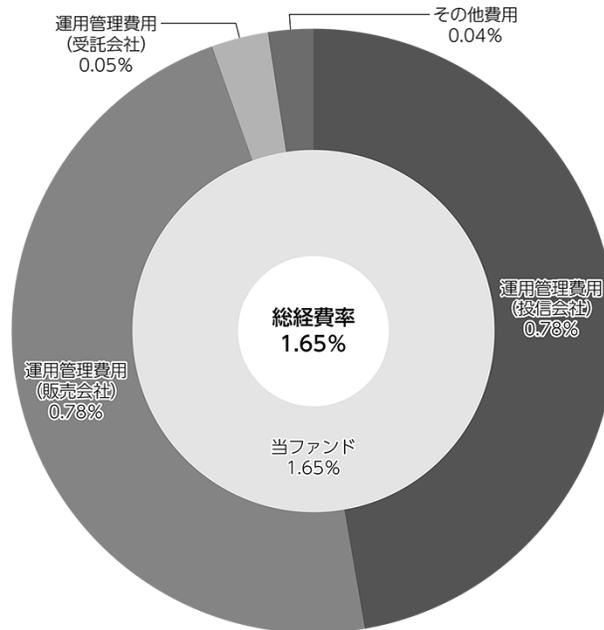
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.65%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年5月18日～2021年11月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第54期～第55期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド	千口 61,325	千円 177,169	千口 59,011	千円 175,358

○株式売買比率

(2021年5月18日～2021年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第54期～第55期	
	東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	1,087,835千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	1,793,135千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.60	

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月18日～2021年11月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年11月15日現在)

親投資信託残高

銘柄	第53期末	第55期末	
	口数	口数	評価額
東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド	千口 599,623	千口 601,937	千円 1,895,981

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年11月15日現在)

項 目	第55期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド	1,895,981	97.9
コール・ローン等、その他	40,720	2.1
投資信託財産総額	1,936,701	100.0

(注) 東京海上・サステナブル世界株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,664,657千円)の投資信託財産総額(2,009,628千円)に対する比率は82.8%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=114.00円、1カナダドル=90.84円、1英ポンド=152.99円、1スイスフラン=123.83円、1デンマーククローネ=17.55円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第54期末	第55期末
	2021年8月16日現在	2021年11月15日現在
	円	円
(A) 資産	1,787,246,997	1,936,701,768
東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド(評価額)	1,753,591,814	1,895,981,698
未収入金	33,655,183	40,720,070
(B) 負債	33,655,183	40,720,070
未払収益分配金	23,132,485	32,901,500
未払解約金	3,461,170	429,331
未払信託報酬	7,013,696	7,339,195
その他未払費用	47,832	50,044
(C) 純資産総額(A-B)	1,753,591,814	1,895,981,698
元本	925,299,403	940,042,885
次期繰越損益金	828,292,411	955,938,813
(D) 受益権総口数	925,299,403口	940,042,885口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,952円	20,169円

(注) 当ファンドの第54期首元本額は901,381,554円、第54～55期中追加設定元本額は92,820,799円、第54～55期中一部解約元本額は54,159,468円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

項 目	第54期	第55期
	2021年5月18日～ 2021年8月16日	2021年8月17日～ 2021年11月15日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	177,964,377	153,296,941
売買益	186,539,782	155,519,703
売買損	△ 8,575,405	△ 2,222,762
(B) 信託報酬等	△ 7,061,528	△ 7,389,239
(C) 当期損益金(A+B)	170,902,849	145,907,702
(D) 前期繰越損益金	540,702,610	678,159,218
(E) 追加信託差損益金	139,819,437	164,773,393
(配当等相当額)	(177,670,574)	(202,670,138)
(売買損益相当額)	(△ 37,851,137)	(△ 37,896,745)
(F) 計(C+D+E)	851,424,896	988,840,313
(G) 収益分配金	△ 23,132,485	△ 32,901,500
次期繰越損益金(F+G)	828,292,411	955,938,813
追加信託差損益金	139,819,437	164,773,393
(配当等相当額)	(177,705,005)	(202,709,505)
(売買損益相当額)	(△ 37,885,568)	(△ 37,936,112)
分配準備積立金	713,415,670	791,165,420
繰越損益金	△ 24,942,696	-

(注) (A) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	第54期	第55期
	2021年5月18日～ 2021年8月16日	2021年8月17日～ 2021年11月15日
a. 配当等収益(費用控除後)	1,891,330円	4,263,835円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	117,077,549円
c. 信託約款に規定する収益調整金	177,705,005円	202,709,505円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	734,656,825円	702,725,536円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	914,253,160円	1,026,776,425円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	9,880円	10,922円
g. 分配金	23,132,485円	32,901,500円
h. 分配金(1万口当たり)	250円	350円

○分配金のお知らせ

	第54期	第55期
1万口当たり分配金(税込み)	250円	350円

(注) 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド

運用報告書 第14期 (決算日 2021年11月15日)

(計算期間 2020年11月17日～2021年11月15日)

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数	株組入比率	純資産額
	円	騰落率			
10期(2017年11月15日)	18,533	22.4%	17,175	29.4%	1,107
11期(2018年11月15日)	18,455	△ 0.4%	17,482	1.8%	1,080
12期(2019年11月15日)	20,352	10.3%	19,270	10.2%	1,172
13期(2020年11月16日)	23,182	13.9%	21,186	9.9%	1,302
14期(2021年11月15日)	31,498	35.9%	29,950	41.4%	1,895

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数	株組入比率
	円	騰落率		
(期首) 2020年11月16日	23,182	—	21,186	99.6%
11月末	23,588	1.8%	21,637	98.4%
12月末	23,983	3.5%	22,252	99.3%
2021年1月末	27,512	18.7%	22,722	98.6%
2月末	27,150	17.1%	23,564	96.5%
3月末	26,490	14.3%	25,018	98.9%
4月末	28,114	21.3%	26,048	98.4%
5月末	28,091	21.2%	26,455	99.9%
6月末	30,207	30.3%	27,089	99.6%
7月末	28,965	24.9%	27,426	98.2%
8月末	29,935	29.1%	28,081	98.8%
9月末	28,734	23.9%	27,578	98.7%
10月末	31,682	36.7%	29,429	98.7%
(期末) 2021年11月15日	31,498	35.9%	29,950	98.5%

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、MSCIワールド指数（円換算ベース）です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCIワールド指数（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。
参考指数は、MSCIワールド指数（円換算ベース）を設定日の値が10,000となるように指数化したものです。

○運用経過

(2020年11月17日～2021年11月15日)

■期中の基準価額等の推移

期首：23,182円

期末：31,498円

騰落率：35.9%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・新型コロナウイルスワクチン接種の進展に伴う景気回復期待の高まり
- ・米国での大規模な財政支援策実現への期待
- ・堅調な企業決算

マイナス要因

- ・インフレによる企業業績の悪化懸念
- ・米国における債務上限問題

■投資環境

投資対象とするグローバル株式市場は前期末比で上昇しました。

グローバル株式市場は、米国において民主党が上下両院で多数派となり大規模な財政支援策が実現するとの期待が高まったことや、新型コロナウイルスワクチン接種の進展による経済活動の再開などから景気回復期待が高まったことを背景に、堅調に推移しました。期後半には、インフレ懸念の高まりとともに米国債利回りが上昇したことや、米国の債務上限問題や中国大手不動産開発会社のデフォルト（債務不履行）などに対する懸念が高まったことで、グローバル株式市場は下落する局面はあったものの、その後は総じて堅調な企業決算などに支えられ、上昇しました。

米ドル為替レートは、米国の景気回復期待や米国債利回りの上昇などを背景に、前期末対比で円安米ドル高となりました。

■ポートフォリオについて

世界的な経済成長や人口増加などを背景に維持・向上が求められている「環境」、「水・食糧」、「医療・健康」の3つのテーマに関連する世界の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指しています。銘柄選択については、アナリストの調査・分析を活用しています。

当期は、「環境」関連の銘柄のパフォーマンスが相対的に良好となりました。このような環境下、「環境」関連で新規銘柄の組み入れなどを行った結果、「環境」関連の組入比率が上昇し、「水・食糧」「医療・健康」関連の組入比率が低下しました。

【投資テーマ別動向】

主な寄与銘柄は下記の通りです。

(環境関連株式)

●ASSTEAD GROUP PLC (アシュテッド・グループ)：英国の産業機器レンタル会社。堅調なレンタル売上の成長により株価は上昇しました。

(水・食糧関連株式)

●XYLEM INC (ザイレム)：米国の水処理サービス会社。米国政府による大規模なインフラ投資への期待を背景に株価は上昇しました。

(医療・健康関連株式)

●MODERNA INC (モデルナ)：米国の医薬品メーカー。新型コロナウイルスワクチンの堅調な売上見通しを背景に株価は上昇しました。

以上の運用の結果、基準価額は35.9%上昇しました。



(注) 参考指数は、期首(2020年11月16日)の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数(円換算ベース)です。

○今後の運用方針

グローバル株式市場は、市場予想を上回る米国の企業決算が相次いだことなどから堅調に推移していますが、株価上昇によりバリュエーション（投資価値を測るための指標）が高止まりするなか、今後予想されるFRB（米連邦準備制度理事会）による金融政策の見直しなどが市場の懸念材料となる可能性があります。

このような環境下、運用においては、引き続き中長期の観点で業績拡大が期待できる銘柄や、変化する環境下でもキャッシュフロー創出能力が高いと思われる銘柄を丹念に発掘し、割安度を考慮して適宜組み入れを行います。一方、業績改善期待が低下する銘柄やバリュエーションが高いと思われる銘柄については、組入比率を引き下げます。

引き続き基本コンセプトである「環境」「水・食糧」「医療・健康」という3つのテーマに着目し、グローバル株式市場の動向に注意を払いつつ、発表される業績の内容を精査して、中長期の成長性や株価水準などの観点からより魅力的な銘柄の発掘に取り組む方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年11月17日～2021年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 57 (57)	% 0.204 (0.204)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	9 (8) (1)	0.032 (0.027) (0.004)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	67	0.239	
期中の平均基準価額は、27,870円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2020年11月17日～2021年11月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 40	千円 98,421	千株 14	千円 42,165
	アメリカ	百株 1,340	千米ドル 11,314	百株 882	千米ドル 8,682
外	カナダ	29,025	千カナダドル 1,125	7,823	千カナダドル 875
	イギリス	8	千英ポンド 45	197	千英ポンド 880
国	スイス	—	千スイスフラン —	20	千スイスフラン 470
	デンマーク	— (28)	千デンマーククローネ — (—)	64	千デンマーククローネ 4,774

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、移転、合併等による増減分です。

○株式売買比率

(2020年11月17日～2021年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,747,187千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,651,293千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.66

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月17日～2021年11月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年11月15日現在)

国内株式

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		期末 評価額
		株数	金額	株数	金額	
医薬品 (100.0%)		千株	千円	千株	千円	
アステラス製薬	28.6			28.6		56,771
第一三共	25.8			51.4		152,272
合計	株数・金額	54		80		209,043
	銘柄数<比率>	2		2		<11.0%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	金額	評価額	金額	
		株数	金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	39	—	—	—	—	食品・飲料・タバコ
BEYOND MEAT INC	—	90	766	87,363	—	食品・飲料・タバコ
BLUEBIRD BIO INC	42	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	86	49	291	33,197	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ECOLAB INC	23	0.34	8	913	—	素材
ESSENTIAL UTILITIES INC	58	6	28	3,223	—	公益事業
GILEAD SCIENCES INC	75	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MODERNA INC	—	9	208	23,720	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	119	97	608	69,422	—	食品・飲料・タバコ
NEXTERA ENERGY INC	48	138	1,191	135,782	—	公益事業
NIKE INC -CL B	38	46	777	88,670	—	耐久消費財・アパレル
PELTON INTERACTIVE INC-A	—	113	556	63,405	—	耐久消費財・アパレル
PIEDMONT LITHIUM INC	—	68	436	49,806	—	素材
SOLAREDDGE TECHNOLOGIES INC	—	25	906	103,286	—	半導体・半導体製造装置
STARBUCKS CORP	48	22	245	28,019	—	消費者サービス
STRYKER CORP	9	6	158	18,080	—	ヘルスケア機器・サービス
SUNRUN INC	—	245	1,437	163,837	—	資本財
SYSCO CORP	101	63	480	54,734	—	食品・生活必需品小売り
TELADOC HEALTH INC	41	75	1,023	116,639	—	ヘルスケア機器・サービス
II-VI INC	—	139	906	103,315	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UNITEDHEALTH GROUP INC	17	25	1,147	130,812	—	ヘルスケア機器・サービス
XYLEM INC	82	68	887	101,186	—	資本財
小計	株数・金額	826	1,284	12,065	1,375,418	
	銘柄数<比率>	15	19	—	<72.5%>	
(カナダ)			千カナダドル			
CANADIAN NATL RAILWAY CO	30	4	65	5,915	—	運輸
ORGANTO FOODS INC	—	21,260	744	67,594	—	食品・飲料・タバコ

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額	評価額	
(カナダ) TC ENERGY CORP	百株 32	百株 —	千カナダドル —	千円 —	エネルギー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	62 2	21,264 2	809 —	73,509 <3.9%>	
(イギリス) ASHTREAD GROUP PLC ASTRAZENECA PLC UNILEVER PLC	255 43 87	156 36 4	千英ポンド 1,006 316 15	153,938 48,472 2,396	資本財 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 家庭用品・パーソナル用品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	385 3	196 3	1,338 —	204,807 <10.8%>	
(スイス) SGS SA NESTLE SA-REGISTERED	1 21	— 2	千スイスフラン — 24	— 3,062	商業・専門サービス 食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	22 2	2 1	24 —	3,062 <0.2%>	
(デンマーク) VESTAS WIND SYSTEMS A/S VESTAS WIND SYSTEMS A/S	40 —	— 4	千デンマーククローネ — 95	— 1,671	資本財 資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	40 1	4 1	95 —	1,671 <0.1%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,335 23	22,750 26	— —	1,658,469 <87.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

○投資信託財産の構成

(2021年11月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 1,867,512	% 92.9
コール・ローン等、その他	142,116	7.1
投資信託財産総額	2,009,628	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(1,664,657千円)の投資信託財産総額(2,009,628千円)に対する比率は82.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=114.00円、1カナダドル=90.84円、1英ポンド=152.99円、1スイスフラン=123.83円、1デンマーククローネ=17.55円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,014,525,501
コール・ローン等	62,742,032
株式(評価額)	1,867,512,979
未収入金	82,712,460
未収配当金	1,558,030
(B) 負債	118,535,410
未払金	77,815,285
未払解約金	40,720,070
未払利息	55
(C) 純資産総額(A-B)	1,895,990,091
元本	601,937,170
次期繰越損益金	1,294,052,921
(D) 受益権総口数	601,937,170口
1万口当たり基準価額(C/D)	31,498円

(注) 当親ファンドの期首元本額は561,692,809円、期中追加設定元本額は134,165,734円、期中一部解約元本額は93,921,373円です。

<元本の内訳>

東京海上・グローバルSDGs株式ファンド 601,937,170円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2020年11月17日～2021年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	12,877,688
受取配当金	12,890,624
受取利息	558
支払利息	△ 13,494
(B) 有価証券売買損益	476,463,216
売買益	602,641,219
売買損	△ 126,178,003
(C) 保管費用等	△ 528,725
(D) 当期損益金(A+B+C)	488,812,179
(E) 前期繰越損益金	740,416,808
(F) 追加信託差損益金	240,530,787
(G) 解約差損益金	△ 175,706,853
(H) 計(D+E+F+G)	1,294,052,921
次期繰越損益金(H)	1,294,052,921

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。